



高齢者タクシー助成 改善の時期は

真野 和久議員

令和6年4月からの改正の方向で進める
保険福祉部長



▲妊産婦も対象となる津島市の助成制度

問 巡回バス運営協議会について、今年度の協議内容は。

答 今年度は、ルート別の月別集計結果や停留所別集計結果、また、近隣自治体における自主運行バス等の運行状況調査結果などを活用して、ルートや運行ダイヤ、巡回バスの運行に係るニーズの把握について協議を進めていきたい。

問 佐織庁舎から本庁舎や市民病院、海南病院への直接乗り入れ、併せて巡回バスの増設などは検討課題とするのか。

答 協議の中で検討していきたい。

問 高齢者福祉タクシー助成制度について、改善の時期は。

答 今年度中に方向性を決定し、制度改正の周知後の令和6年4月からの改正の方向で進めていく。

問 津島市のように、高齢者や障がい者だけでなく、妊産婦などへの拡大も必要ではないか。

答 必要な方に必要なサービスを提供することを考えれば、妊産婦の方の移動手段の確保も必要だと思うが、全体的な検討の中で進めていく必要がある。

「生徒減なら統廃合」でない方向を

問 立田北部小学校の早尾地区では草平小学校に変更したいという議論があるが、こうした地域の要望を検討すべきだ。

答 生徒数が減れば統廃合、統合するという方向のみが道ではない。小規模や少人数でも学校を守る方向も必要ではないか。
答 特に小規模中学校で見られる傾向がある課題を解消していくことが重要だ。

その他の質問

●宮田用水改修後の道路、速度制限を

問 協議会后に説明会を行うやり方では、市の結論の押しつけになる。素案の段階でしっかりと市民に知らせて考えてもらう必要があると考えるが。

答 具体的な内容が定まっていない段階で、説明会を開催する考えはない。